



かふう

毎週金曜日発行
2012.10.12
Vol.367
<http://www.kahu.jp>

かふう 検索

新報リビングニュース



目次 こんな家に住みたい
豊見城市 Kさん宅

眺望を楽しむシンプルな平屋建て



- 5 モデルハウスに行こう
W>R(ダ・アール)
- 6 どうする住宅資金
平成24年の標準価格
北部・先島諸島
- 9 うちなあ点描
虹と堤の頃 新城和博

- 10 ペット
Wanの散歩道 北谷サンセットビーチ
- 11 ガーデン
新ガーデン・ギャラリー プロの技を訪ねて
- 12 かふうセミナー
プロに学ぶ、
整理収納の行き届いた住まい 第3回

- 19 住まいQ&A
高齢化に備えて
噂の生活便利アイテム
ハンディーシーラー
- 20 住まいのバリアフリー研究所
必要とされる使いやすさを形に
- 22 かふう週報

琉球新報
発行/琉球新報社
〒900-8525 沖縄県那覇市天久905
☎098-865-5014
企画・編集・制作/(株)正広コーポレーション
〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅1-11-9
☎098-941-8112
購読のお申し込み 0120-39-5069

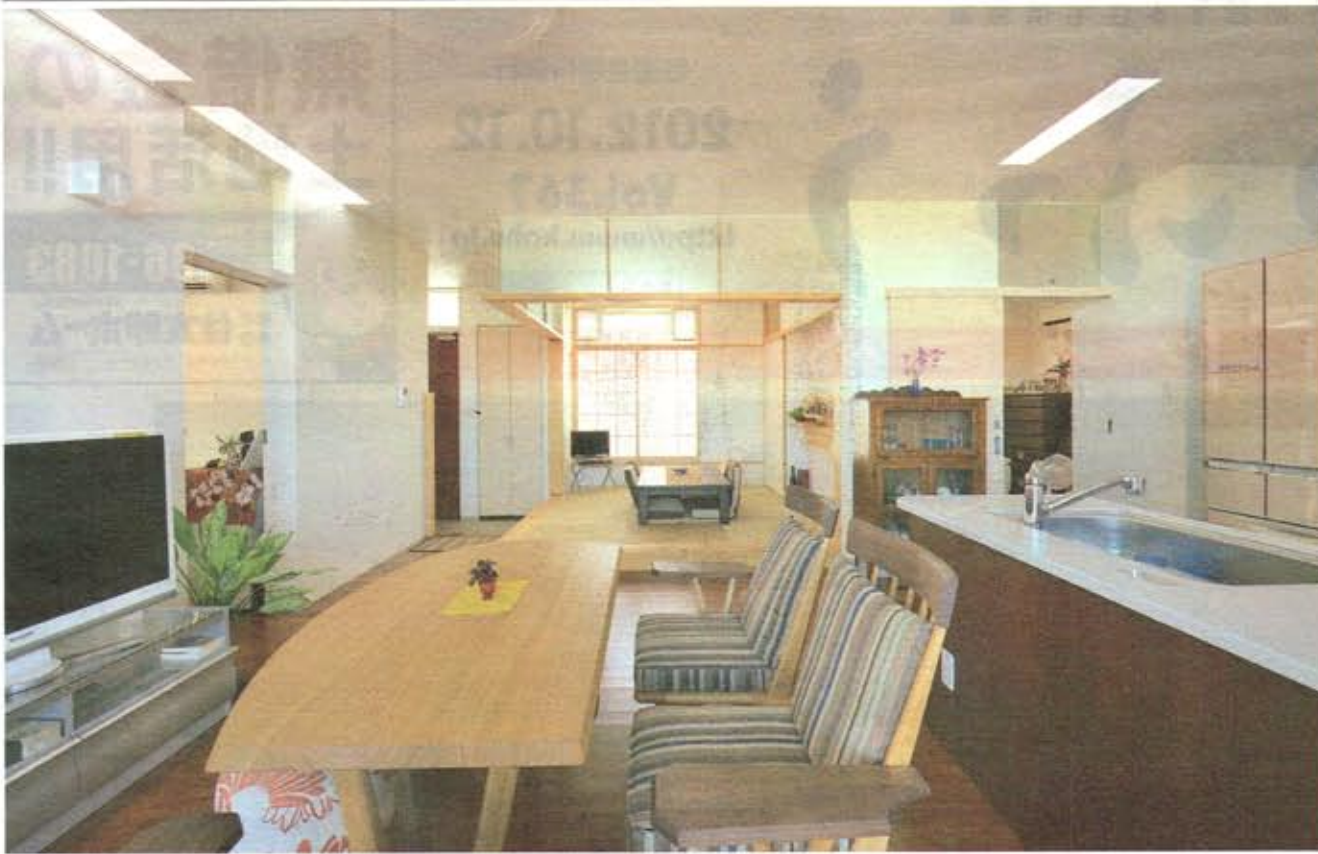
撮影・星比久光夫 「かふう」とは、『沖縄語辞典』によれば「果報。幸運（にめぐり合うこと）」とあります。「かふう」であなたの幸せを見つけてください。



こんな**家**に住みたい **第342回** 豊見城市 Kさん宅

眺望を楽しむシンプルな平屋建て

北側が急傾斜になった約50坪の土地を購入したKさん夫妻は、4台分の駐車スペースを確保した4LDKの平屋を建てました。見晴らしのいい北側に向かって開いた、明るく開放的な住まいです。



限られた予算で最高の家を建てる

「家づくりに踏み切ることになったきっかけは、父の一言でした」と振り返るKさん。高輪のご両親を思って検討したという二世帯住宅は、資金的に諦めざるを得ず、なかなか家づくりに踏み切ることができなかったと言います。「父はそんな私の気持ちを察してくれたのでしよう。『私たちのことは心配しないで、社会人になった子どもたちの結婚に備えて、早く家を建てなさい』と背中を押してくれたんです。その一言がなければ、いまだに悩んでいたかもしれません」と話します。

Kさんは奥さまと一緒に、不動産会社や住宅完成見学会めぐりを開始。それぞれの実家から15分ほどの距離に位置する見晴らしのいい土地と出合い、10年来の友人でもある建築士に相談した上でその土地を購入しました。

Kさん夫妻が希望したのは、4台分の駐車スペースと子ども室が2部屋あるシンプルな4LDK。イメー



急傾斜になった北側には、見晴らしの良さを生かして大開口部とテラスを設置。Kさん一家はこの夏、遠くに打ち上がる花火や夜景を楽しみながらテラスでのひと時を楽しんだそうです

ジしていたのは、広い玄関ホールや隣の空間と連続して使える和室など、実際の面積以上の広さを感じられ、なおかつトップライトから常に光が差し込む、明るくシンプルな住空間でした。建築士との綿密な打ち合わせを重ねてプランが決定

し、いよいよ工事がスタート。「施工業者の方々も、常に私たちの立場に立って、工事を進めてくれました。設計者と施工業者に恵まれ、限られた予算で最高の家を建てることができましたよ」とKさん夫妻は満足そうに話します。



1. テラス側から部屋同士のつながりを見る。LDKを中心に右側は水回り、左側は子ども室、奥に見える和室の並びに寝室、左側には玄関ホールがあります。和室の建具を開放すれば、ワンルーム感覚で広々と使えます
2. クロゼットを備えた約5畳のコンパクトな子ども室2部屋のうち、視線を遮るものがない北側の部屋には大きな窓を設置しました
3. シンプルな空間にするために、クロゼットを2つ設けたという寝室。前面道路や隣家に面した開口部には、滑り出し窓と曇りガラスを組み合わせた横長の窓を設置



完成したのは、見晴らしのいい北側に向かって開放した、コンパクトな補強コンクリートブロック造の平屋建てです。玄関扉を開けると、床の間を華やかにしつらえたモダンな和室が目に入ります。和室は玄関から直接行き来できる小上がりになっており、住まいの完成をわが事のように喜び、毎週のように遊びに来るといふそれぞれのご両親は、この小上がりに腰かけて靴を履くそうです。「体への負担が少なく、とても重宝していると喜んでくれています」と奥さま。

玄関とLDKに面した和室には、L字型に障子を設置しています。障子は全て戸袋に収まるタイプなので、和室とLDKはひと続きの空間となり、その先にある北側の大開口部から美しい景色を望めます。「見晴らしの良さを最大限に生かしてほしい」とKさんはうれしそうです。

そのほか、暗くなりがちな場所にはトップライトを設置したり、全居室の欄間部分にガラスを使うなど、自然光を家の中の隅々まで行き渡らせる工夫が凝らされています。とりわけガラスの欄間は、感覚的な広がりや得られるほか、家族がお互いの気配を伝え合うのに役立つなど、いいことづくしです。

Kさんは「子どもたちが結婚するのとなったら、この家で結婚を行います」といいます。

多彩な開口部で明るく開放的な住まいに

たいですね。そのために床の間の壁紙は、華やかな桜模様を選びました」と言います。Kさん宅は2世代にわたる親の、「子を思う気持ち」が形になった、親心に満ちた住まいです。

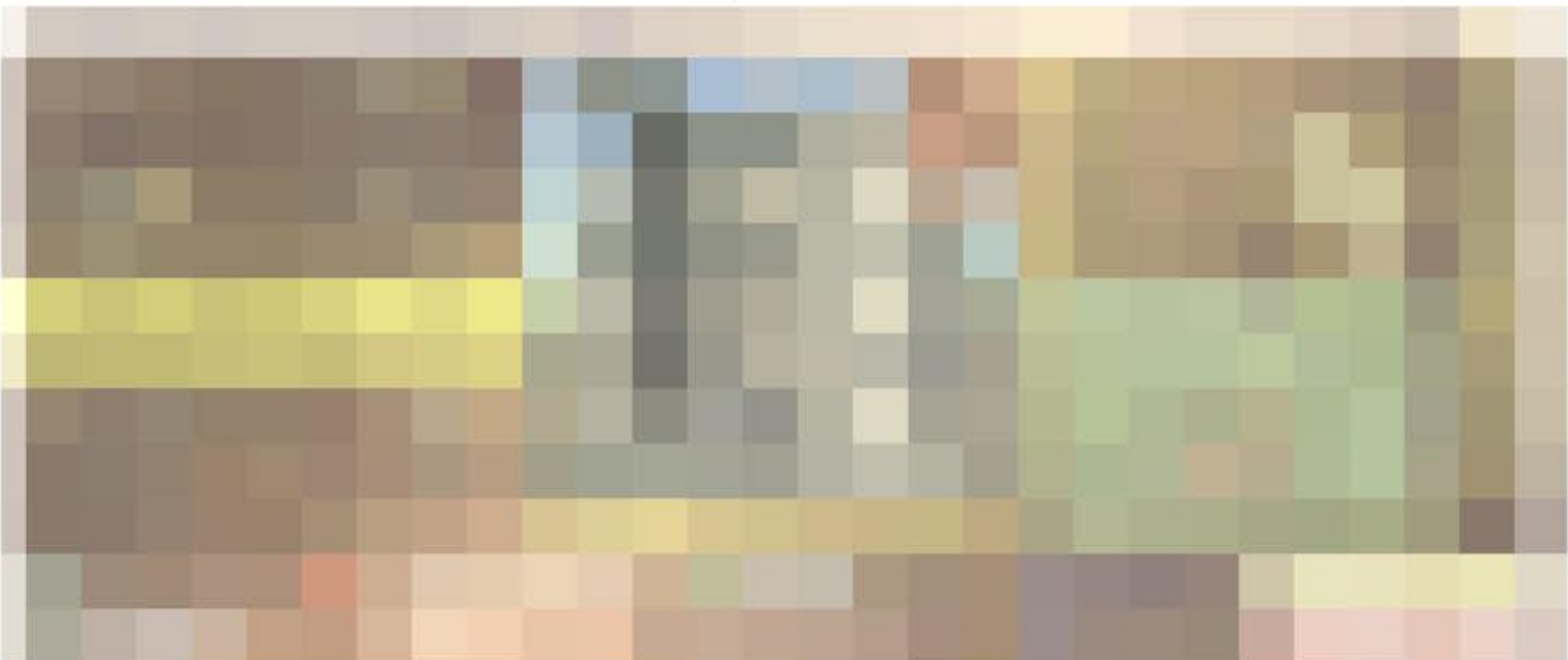


右/景色を眺めながらのバスタイムは至福のひとつ 中/洗面室。トップライトの真下に室内干し用のボールを取り付けたほか、アイロン掛けや衣類を畳むのに便利な家事カウンターを設置しています 左/トップライトのおかげで、トイレも日中は照明いらず。写真右奥に見える曇りガラスは、洗面室と浴室の間仕切りです

DATA

家族構成：夫婦、子ども2人
 所在地：豊見城市
 設計：一級建築士事務所 simple (しんふる)
 敷地面積：167.00㎡ (50.5坪)
 建築面積：95.51㎡ (28.8坪)
 延床面積：86.25㎡ (26.1坪)
 用途地域：未指定地域
 構造：補強コンクリートブロック造
 完成時期：2012年4月

施工業者
 ●建築 / (株) 謝花組 (担当・當間豊・長嶺直樹)
 ●電気 / (有) 新栄電機 (担当・青屋武辰彦)
 ●水道 / (有) 龍設備工業 (担当・前城裕二)



地盤への負荷を考慮して補強CB造の平屋を計画

急傾斜の北側は開放して眺望を生かす — 建築士・赤嶺しげたかさん談

北側が急傾斜となつている敷地は、眺望に優れているという利点がある反面、県により地盤に負荷をかけないための制約が設けられています。具体的には、深さ50センチ以上の穴を掘ることを禁止したり、敷地の水はけを必要以上に良くするとといったことです。この敷地条件と施主の要望を照らしあわせて検討した結果、杭工事が要らない補強コンクリートブロック（CB）造の平屋なら、制約をクリアしつつ施主の要望を反映した家が建てられると判断。施主に土地購入のアドバイスをさせていただき、要望通りの部屋数や駐車スペースを確保したシンプルな内外観のプランを提案しました。平面計画は、風水に基づ

いて東南に玄関、日の当たる南側に和室、西側に水回りを配置。家族が自然に集まるよう、LDKは建物の中央部に配しました。開口部については、敷地の両側に2階建ての隣家が近接して建っていますので、隣家の窓の位置と風の流れを考慮しながら、プライバシー対策が必要な箇所は曇りガラスを採用したり、窓の高さや形状を変えるなどしたほか、子ども室や寝室の手前や洗面室など合計10カ所にトップライトを設置。さらに、見晴らしのいい北側にはもちろん大開口部を設け、その先にタイル敷きのテラスを確保しました。

空間をすっきりさせるために、壁、天井、床の境目に取り付ける廻縁（まわりふち）や中木などの化粧材は省いていますが、そのままだけは掃除機などをぶつける恐れがあるため、床から約10センチの壁の立ち上がり部分は合板で補強しています。

今回のプランニングを通して、周囲の自然環境や敷地の状態、家族全員の生活スタイルなどを設計に組み込んでいくことの重要性和、施主・設計者・施工業者といたった家づくりに関わる人たちのコミュニケーションを円滑にすることが、満足度の高い家づくりにつながると改めて感じました。



トップライトから差し込む表情豊かな光が、丁寧に仕上げた内装やインテリアを引き立てています



機間部分をカラムにしてLDKとの一体感を強調した和室。L字型に設置した障子で仕切ると落ち着いた雰囲気に

モダンな和空間を演出する 機能的な建具や棚



家へのコメント

和室と寝室の両側から、押し入れの奥行き分のスペースが合理的に使えるよう、寝室側に確保したクロゼットの裏側、つまり和室側には、奥行き約30センチの床の間をしつらえました。床の間の飾り棚の天板は可動式。押し入れの建具は閉じた時に壁に見えるように、開閉に使われる引き手金具を省いていますが、代わりに緑の一面のみを立体的に仕上げしており、建具の開閉はスムーズです。

一級建築士事務所 simple (しんぷる)

うるま市塩屋510-1 #105
☎098-974-2500
<http://simple2525.com>

右/テラスのリビング側はくつろぎの場、キッチン側は物干し場にして、効率的に活用。左/花壇の花や鉢植えで、シャープな佇まいに彩りを添えています

こんな家に住みたい 豊見城市 Kさん宅

眺望を楽しむ

シンプルな平屋建て

